



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校

学校だより 第20号

令和7年10月 3日

文責：校長 中村 佳代

*** 「のびるタイム」頑張っています!! ***

4月から全校一斉に、継続して取り組んでいる「のびるタイム」です。一学期は、国語と算数の学習を、隔週で行ってきました。国語の時間は、「新出漢字の前倒し学習」を、算数の時間は「百ます計算」を中心に取り組んできています。15分間という短い時間ではありますが、学習の流れもつかむことができ、子どもたちは集中して取り組むことができるようになってきました。どの学年でも、一学期の早い段階で新出漢字の学習は一とおり終了しており、百ます計算の取り組み方も身に付いてきました。二学期からは、音読の学習を取り入れ、毎週、国語と算数を組み合わせて実施することにしています。写真は、4年生の「音読」の様子、6年生の「百ます計算」の様子です。音読をすること（しっかりと声を出して、はっきりとした言葉で、文を読むこと）は、



脳の活性化につながると言われます。「音読をして、漢字や言葉の学習を行って、四則計算に取り組む」流れをつくっていきたいと考えています。子どもたちの頑張りが、一人一人の伸びにつながってきています。

*** 通知表（前期）をお渡ししています!! ***

今日は、前期の「通知表」渡しの日です。9月が終わって、今年度も半分が過ぎました。この半年間で、たくさんのことを学び、身に付けてきた子どもたちです。昨年度と比べると、随分成長した姿が見られるのではないのでしょうか。頑張ってきたことが形として表れてきたこともあれば、まだまだこれから!!のところもあることでしょう。これまでの頑張りの伸びを大いに認め、これからの意欲につなげていきたいと思います。御家庭でも、たくさん褒めていただければ、と思います。

*** みんなの「☆キラリ☆」みいつけた～その2～***

○ 児童玄関前に並んで待つことができる子どもたち!!

7:30より少し前に到着した子どもたちが児童玄関前に集まってきます。大騒ぎをするでもなく、ばらばらに座るでもなく、きちんと並んで待つことができる素敵な姿です。

*** 入 賞 おめでとうございます!! ***

夏休みの宿題や自主学習、自由研究等で取り組んできたとおきの作品が、各種コンクール等に出品されました。その結果が続々と届き始めています。今回は、5つのコンクールの結果を紹介します。賞状の準備ができ次第、表彰を行っていく予定です。おめでとうございます!!

《 理 科 作 品 展 覧 会 》

市入選 6年 木下 茉音
4年 大坪 英介
3年 吉田 風沙

《 佐賀市人権啓発 ポスターコンクール 》

特 選 6年 千住 里衣紗
入 選 6年 梅崎 心遥

《 わたしたちの夢のトラック 絵画コンクール 》

優秀賞 2年 木村 巨之介
入 選 2年 田中 心結

《 佐賀市読書感想文コンクール 》

特 選 1年 三瀬 紬希
「おともだちとまほうのて」
入 選 6年 長川 夏帆 5年 原田 藍乃丞
4年 重田 佳穂 3年 吉田 風沙
2年 木村 巨之介

9月25日に
「読書感想文」
の表彰を行いました。おめで
とうございます!!



《 佐 賀 市 七 夕 書 き 方 会 コ ン ク ー ル 》

【硬筆の部】	特 選	4年 中島 雫	1年 川副 杏葉	
	入 選	6年 嘉村 紗奈	6年 山口 碧唯	5年 中島 亜瑚
		4年 川副 柚葉	3年 芹田 唯衣	2年 田中 心結
		1年 横尾 光咲		
【毛筆の部】	特 選	4年 角田 瑠璃		
	入 選	6年 梅崎 心遥	5年 小松 あん	5年 嘉村 伊織
		4年 千住 みな実		

*** いよいよ「体育大会」です!! ***

子どもたちも楽しみにしている「体育大会」が、目の前に近付いてきました。一つ一つ準備が進められ、団体競技や団体演技も完成間近になってきました。お天気が少しばかり心配されるところではありますが、きっと当日は、体育大会日和になることだろう…と思っています。10月5日(日)は、保護者や御家族、地域の皆様等、たくさんの方々に御参観いただけることを、子どもたちも楽しみにしています。どうぞ御来校ください。さて、学校だより19号で、それぞれの実行委員の担当長を紹介しておりましたが、「児童会種目担当長」と「全体練習担当長」のメッセージを逆に紹介しておりました。大変申し訳ありませんでした。改めて、紹介させていただきます。時間をやりくりして、精一杯、準備を進めている子どもたちに感心しています。

児童会種目担当長

チームで協力して、いいダンスが踊れるようにしたいです。大変だと思いますが、頑張ります。 高柳 水希

全体練習担当長

時間を大切に、スムーズに練習が進むように計画をします。一人一人の意見も聞きながら、全員で最高の本番を迎えられるよう、頑張ります。 松永 愛翔

